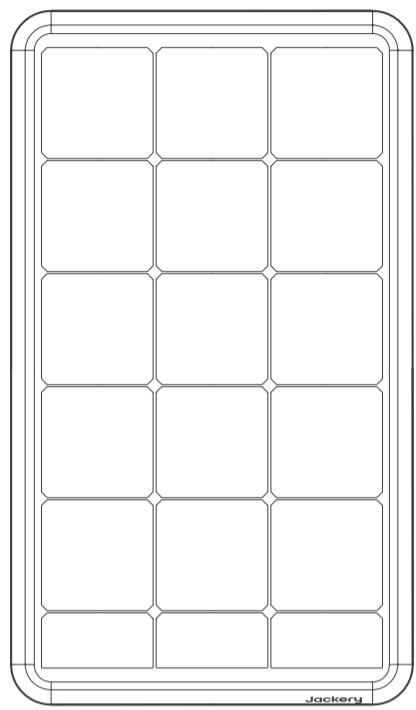


Jackery



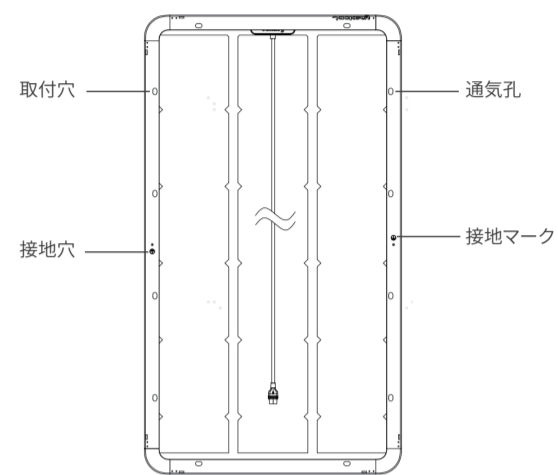
Jackery SolarSaga 100 Prime 設置ガイド

Version: JAK-UM-V1.0

1.1 ご注意

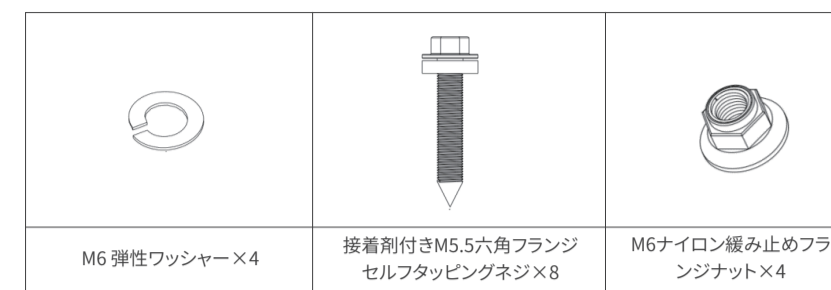
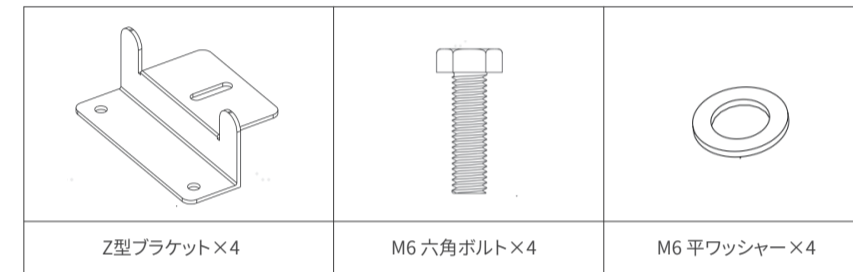
*以下の設置方法は参考用となり、実際の車種やルーフの種類によって取付方法は異なります。取付作業を行うにあたっては、必ず設置ガイドに従ってください。風荷重や積雪荷重など、予想されるあらゆる荷重に耐えられるように、ソーラーパネルをしっかりと設置する必要があります。フレームの熱膨張距離を許容するために、2枚以上設置する場合、ソーラーパネル間は少なくとも6.5 mmの隙間が必要です。

*ソーラーパネルは、フレームにあらかじめ開けられた穴を取付穴として使用して設置する必要があります(長さ×幅:14 mm × 9 mm)。最も一般的な取付方法は、フレームの内側に近い4つの対称点を使用する方法です。以下の図をご参照ください。ご自身で穴をあける場合、5年保証対象外となりますので、ご注意ください。



1.2 取付キット

※取付にはJackery Zブラケットキットが必要です。
Z型ブラケット×4、M6六角ボルト×4、M6平ワッシャー×4、M6弾性ワッシャー×4、M6ナイロン緩み止めフランジナット×4、接着剤付きM5.5六角フランジセルフタッピングネジ×8



*耐腐食性の締結材料としてステンレス鋼を使用する。

*穴を開けたり、フレームを改造しないでください。これにより保証が無効になる恐れがあります。

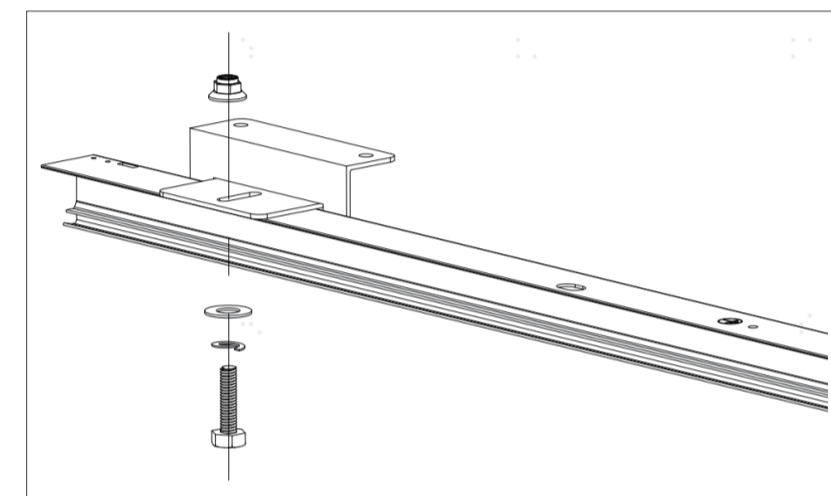
*各ソーラーパネルは、両側に少なくとも2つのアンカーポイントで固定してください。使用する取付ボルトの数は、プロの取付業者の判断に従ってください。

*取付は、ソーラーパネルの裏側にある取付穴を使って、M6ステンレスボルト、ナット、ワッシャーで行ってください。

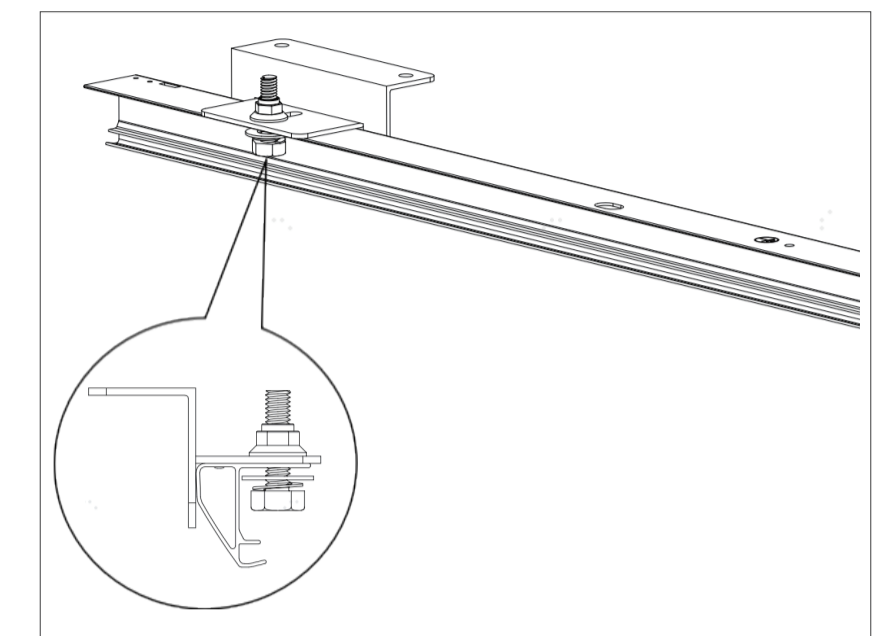
*車両のルーフやボディに取り付ける場合は、空気の循環と放熱を促進するため、ソーラーパネルと車両表面のあいだに隙間を設ける必要があります。

取り付け手順

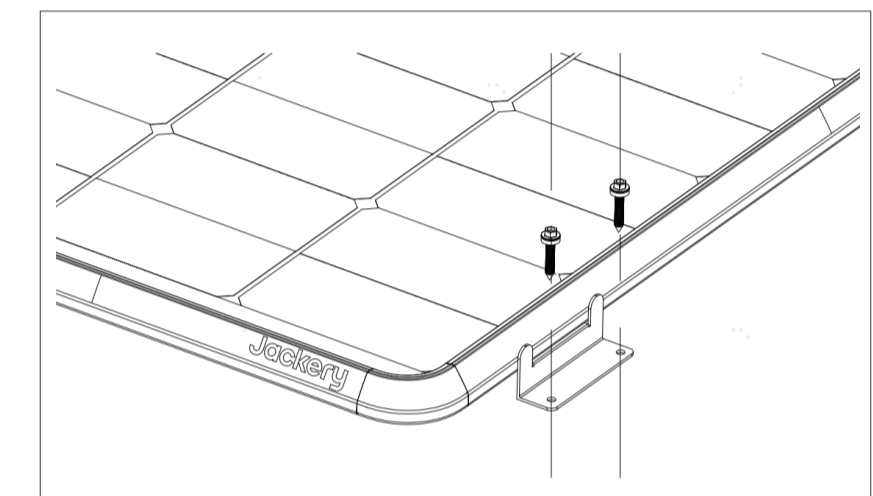
1. Z型ブラケットをソーラーパネルの下穴に対応する位置に置き、六角ボルト(M6)、平ワッシャー(M6)、弾性ワッシャー(M6)を取り付ける。



2. ナットを締める。

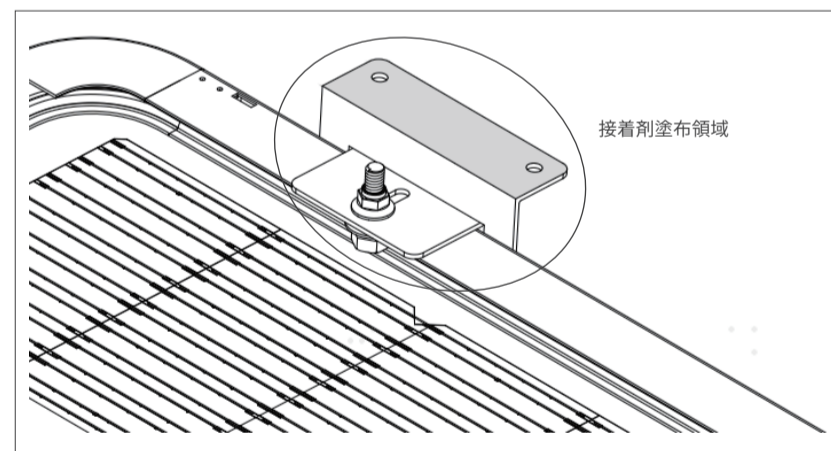


3. Z型ブラケットを取り付けたソーラーパネルをルーフキャリアの設置位置に置き、Z型ブラケットベースに穴を開ける。

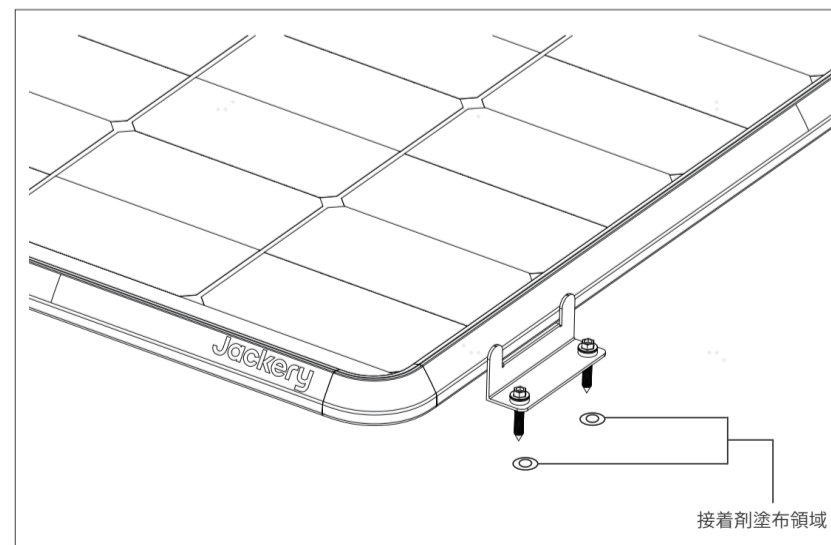


4. 構造用接着剤をZ型ブラケットの底面に均等に塗布する(下図の選択範囲)。

※接着剤は屋根に直接取り付ける場合に必要であり、ルーフキャリアに設置する場合は不要です。



5. 穴をきれいにし、構造用接着剤を穴の周りに均等に塗る。



6. ソーラーパネルのZ型ブラケットベースを屋根の穴に合わせた後、六角フランジのセルフタッピングねじを取り付け、24時間放置し、構造用接着剤が硬化のを待つ。(周囲温度≤30°C、湿度≤70%RH)。

7. 構造用接着剤が硬化したら、下地と屋根の残留物を清掃する。

1.3. 電気接続の技術的要件

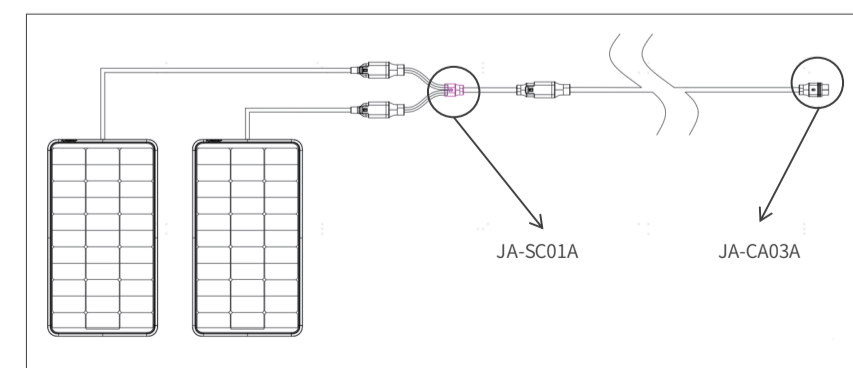
システム電圧または電流を増加させる必要がある場合、Y型直列接続ケーブルおよびY型並列接続ケーブルを使用して接続することができます。ソーラーパネルの端のオスヘッドがコネクタの対応するメスヘッドに接続されていることを確認してください。アンダーソン・コネクタの「カチッ」という音が聞こえたら接続は成功です。

アクセサリの説明

モデル	製品名	最大電圧	最大電流	イラスト
JA-SC01A	Y型直列接続ケーブル	120V	20A	並列コネクタの表面は「S」マーク
JA-PC01A	Y型並列接続ケーブル	120V	25A	並列接続図 (並列接続コネクタの表面には「P」が付いています)
JA-CA03A	3メートルAnderson延長ケーブル	120V	20A	

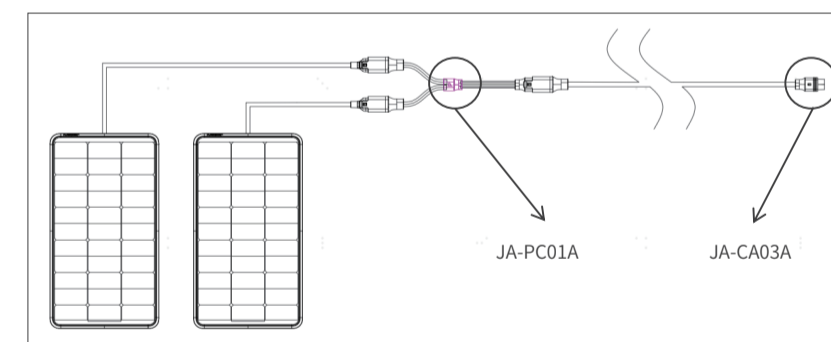
JACKERY ポータブル電源への接続方法:

1) 対応モデル: Jackery ポータブル電源 600 Plus/Jackery ポータブル電源 1000 New
1つのDC (直流) 入力ポートで、SolarSaga 100 Primeを最大2枚まで直列接続できます。うち、Jackery ポータブル電源 600 Plusは最大2枚、Jackery ポータブル電源 1000 Newは最大4枚まで接続可能。詳細は下図をご参照ください。



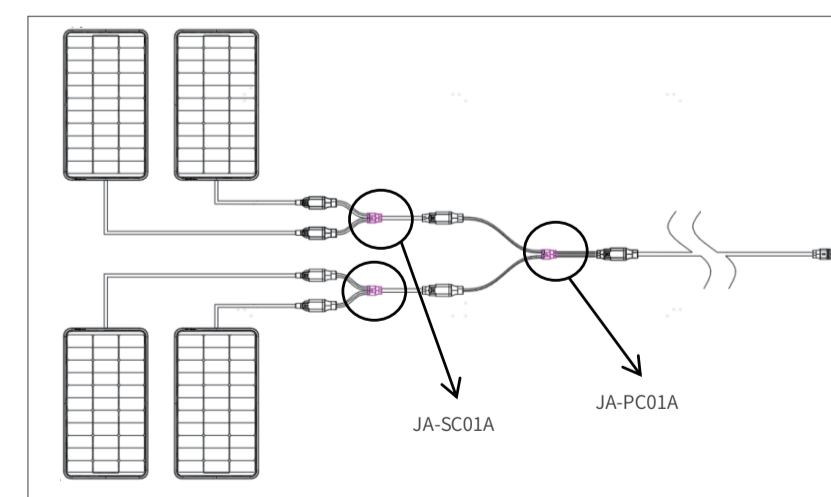
2) 対応モデル: Jackery ポータブル電源 1500

1つのDC (直流) 入力ポートで、SolarSaga 100 Primeを最大2枚まで並列接続できます。Jackery ポータブル電源 1500では最大4枚まで接続可能。詳細は下図をご参照ください。



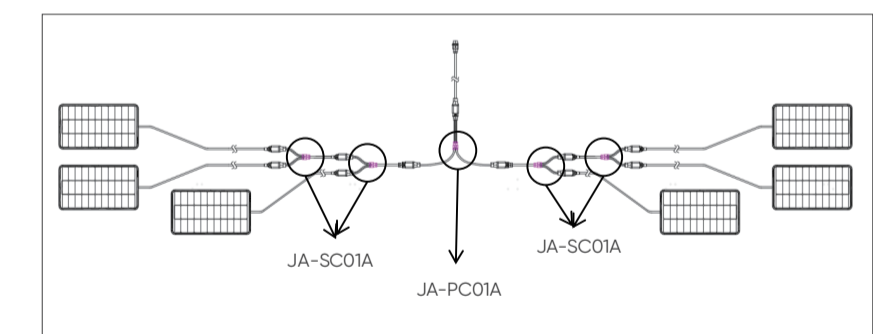
3) 対応モデル: Jackery ポータブル電源 1000 Plus

1つのDC (直流) 入力ポートで、SolarSaga 100 Primeを最大4枚まで直列/並列接続できます。Jackery ポータブル電源 1000 Plusでは最大8枚まで接続可能。詳細は下図をご参照ください。



4) 対応モデル: Jackery ポータブル電源 2000 Plus/Jackery ポータブル電源 2000 Pro/Jackery ポータブル電源 3000 Pro

1つのDC (直流) 入力ポートで、SolarSaga 100 Primeを最大6枚まで直列/並列接続できます。Jackery ポータブル電源 2000 Plus/Jackery ポータブル電源 2000 Pro/Jackery ポータブル電源 3000 Proでは最大12枚まで接続可能。詳細は下図をご参照ください。



注意事項:

1. 上記の接続図は参考用です。複数のソーラーパネル接続については、直列/並列接続されたソーラーパネルの出力電圧の合計が、受電側の最大電圧を超えないようにし、直列/並列接続されたソーラーパネルの出力電流の合計が、最大電流を超えないように、受電側の最大入力電圧や電流に合わせて接続する必要があります。

2. Jackery Anderson Yシリーズコネクタ、Jackery Anderson Y型並列用コネクタ、およびJackery Anderson延長ケーブルは、それぞれ許容できる定格電流と電圧の制限により、直列/並列接続されたソーラーパネルの出力電流や電圧の合計が、対応する付属品の限界値を超えないようにする必要があります。